

レイラインを旅して

第2班
辰子

新年明けましておめでとうございます。

本年も皆様にとって良い年となりますよう、お祈り申し上げます。

昨年の卯年に続いて今年は辰年、12支の中で唯一の架空の生物ですね。

辰も竜も龍もすべて同じドラゴン、その起源は、中国の絶滅した伝説上の生物「揚子江ワニ」に由来するそうです。

ちなみに私が密かに興味を持っている風水の資料によると、昨年の卯と辰の置物を2つ一緒に置いて頂くと、今年は「うだつ・卯辰が上がる」そうです。

そして、

- ・今年2024年のラッキーカラーは赤・金・銀
- ・幸せは東南と北西からやってきます。
- ・ラッキーフードは、チキン・お寿司・青魚

是非、日々の中でちょっと取り入れて下さいませ。

えっ、風水なんて信じない？

いやいや、あの徳川家康が、日本中の風水師を江戸城に集め、一番優秀な風水師を重用し、北極星の真下に見える地に、日光・東照宮を建立したのは有名な話しですね。皆様ご存じの陽明門の造りや様々な仕掛けはやはり風水から来るものです。

では、その風水師は誰かというと・・・

歴史上は、65歳の家康との出会いから始まります。その後、秀忠、家光と3代将軍に関わった天海大僧正が、江戸の街造りを構想し、表鬼門に上野寛永寺、裏鬼門に増上寺、北極星の真下に東照宮を配置するなど、家康の遺言に従い、江戸鎮護を構想したといわれています。

彼のお陰なのかは分かりませんが、江戸・東京は現在「世界の都市総合ランキング」3位です。(1位ロンドン、2位ニューヨーク、4位はパリ)

それと風水に倣った建造物以外にも、東京繁栄の原動力があります。それは、今年の干支にふさわしい富士山から流れる龍脈と言われるものです。

龍脈とは、実際に水が流れているわけではなく、地中を流れる気(パワー)のルートのことです。

龍脈は、江戸城の周り、つまりお堀へ流れ、そしてそのエネルギーが吹き出す龍穴(つまり繁栄する地)が大手町、丸の内、銀座となります。風水的に龍穴は移動するとのことで、この数十年やや西寄り(つまり新宿・六本木)に移動したともいわれているようです。

私的には、渋谷方面から車で靖国通りや青山通りを皇居に向かって走って来て、皇居の堀にぶつかり



「昨年の卯の置物と今年の金・銀の辰を並べて置きました」
これで我が家も卯辰が上がる?!

内堀通りに入ったとたん、強い気を、エネルギーが空から降ってくるのを感じたりもします。

まさに、東京のいや、日本一のパワースポットです。

美しく塗られ直した皇居外苑旧江戸城桜田門を左手に、銀座・日比谷方面へ右折すると、夕暮れの街路樹の間からオレンジ色のあかりがつき始めた、お堀のビル群、そしてザ・ペニンシュラホテル東京の美しい姿が見えてきます。

このホテルを建てるにあたって、香港ペニンシュラは風水的に良いお堀近くの土地を長い間、探していた(物色していた)そうです。さすが風水の本場、香港資本のホテルですね。

香港の高層ビル群が不思議な形をしているのは、風水を元に設計され、特にビルが口の字型に空洞になっているのは、龍がその中を駆け上がるイメージに基づいているとか・・・。

お話を龍脈に戻しますと、日本にはいくつか(3つ)の大きな龍脈があるといわれています。

その龍脈の気があふれる龍穴のある場所として、九州の高千穂峡、伊勢神宮、貴船神社、出雲大社、関東では、箱根神社・九頭龍神社など、有名な神社が多くあるようです。

是非、皆様も今年の辰年にちなんで、龍脈上の旅、龍穴の上に鎮座される神社をお参りされてはいかがでしょうか？

最後にお話をもう一つ、皆様は「レイライン」という言葉を聞かれたことがありますか？

それは古代の重要な遺跡を地図上で結ぶと出来る直線のことです。春分や秋分、夏至や冬至の日、朝日や夕陽がさす古代遺跡の上を一直線に結ぶことがあります。主にヨーロッパで有名ですが、日本でもレイラインはいくつかあります。

関東地方では、レイラインの始まりは茨城県の鹿島神宮(東国三社の鹿島神宮・香取神宮・息栖神社)からと言われています。そこから一本のラインが伸びて、スカイツリー、皇居、明治神宮、そして富士山へ。

今年の辰年にちなんで、龍神様を祀ったお寺の参拝とともに、レイライン上にある神社に行かれるのもパワースポット巡りとしてお勧め致します。

さらに日本三大金運神社というのが、レイライン上に浮かんできます。

一つは千葉県館山市にあります、産業の神様・安房神社、後二つは、富山県と富士山麓にあります。

富山の有名な金運神社、金劔宮には、お正月には富山ナンバー・金沢ナンバーの社長さんの乗った黒塗りの車で渋滞するとか。(お社が、この度の能登半島地震で被害が出ていないことを祈るばかりです)

そして富士山麓にあるもう一つの金運神社、新屋山神社には、富士山麓の山の中を高級外車は何台も駆け抜けていくそうです。あの某大手携帯電話会社のS会長も毎月、お参りをされていたとか。(未確認情報です)

険しい山道です。「熊出没注意」とありました。私も昨年、この三大金運神社詣をしました。

これを読んで下さった皆様の繁栄をお祈りいたします。

最後まで、私のトリビアにおつきあい頂きまして、ありがとうございました。

2024年1月22日